

【NEWS RELEASE】

2022年2月14日

各 位

株式会社S M B C 信託銀行

グリーンボンドを投資対象とした外国籍投資信託の取扱開始について

株式会社S M B C 信託銀行（代表取締役社長：荻野 浩三）は、グリーンボンド(*1)を投資対象とする外国籍投資信託の取扱を2022年3月1日より開始いたします。

(*1) グリーンボンド：調達資金の用途を環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）に限定して発行する債券

本ファンドは、設定日から約5年後の満期日において外貨建て投資元本の100%確保を目指す安定運用部分、超過収益の獲得を目指す積極運用部分で構成されています。シティグループ・グローバル・マーケッツ・ホールディングス・インク（CGMHI）(*2)が発行するグリーンボンドを安定運用部分の投資対象とすることで、お客さまに本ファンドを通じてグリーンプロジェクトへの投融資の機会をご提供いたします。

(*2) シティグループ・グローバル・マーケッツ・ホールディングス・インク（CGMHI）：子会社を通じて、包括的に投資銀行業務および証券仲介業務の分野で事業を行っており、シティグループ・インク(*3)が全ての株式を所有

(*3) シティグループ・インク：シティグループは、個人、法人、政府および団体を対象として、個人向け銀行業務やカードビジネス、法人・投資銀行業務、証券業務、トランザクション・サービス、ウェルス・マネジメントの分野において、幅広い金融商品およびサービスを提供するグローバルな総合金融持株会社で、世界160以上の国と地域に約2億の顧客口座を保有

CGMHI がグリーンボンドで調達した資金は、主に下記プロジェクトのファイナンスまたはリファイナンスに充当し、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）が示す「目標7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「目標9：産業と技術革新の基盤をつくろう」「目標11：住み続けられるまちづくりを」の達成に特に関連があります。

<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生可能エネルギー ■ エネルギー効率 ■ 持続可能な輸送 ■ 水質向上と水源保全 ■ グリーンビルディング 	<p>目標7 [エネルギーをみんなに そしてクリーンに] すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> <p>目標9 [産業と技術革新の基盤をつくろう] 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る</p> <p>目標11 [住み続けられるまちづくりを] 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする</p>
--	--

「償還時目標設定型ファンド」は、当行が2017年より取扱を開始してこれまでにシリーズ累計で約1700億円を超える販売を行いました。シリーズ第11弾となる本ファンドでは、従来とは異なり安定運用部分を構成する債券にグリーンボンドを使用することで、サステナビリティにも資する商品設計といたしました。なお、シティグループ・インクは、グリーンボンドの透明性や開示を促進し、市場の秩序を促進するために策定された、グリーンボンド発行に関する自主的ガイドラインである「グリーンボンド原則」の創設メンバーです。

SMB Cグループは、社会課題の解決に貢献していくために設定している重点課題の中で、「環境」を地域、世代を超えた人類共通の財産と定義づけており、当行は、本ファンドの取扱を通じてサステナビリティの実現に積極的に貢献してまいります。

【本ファンドの概要】

名称	シティグループ社債 償還時目標設定型ファンド 2203
管理会社	シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッド
運用期間	約5年
申込通貨	米ドル・豪ドル・NZドル
申込期間	2022年3月1日～2022年3月29日

以上